

米子市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表（傍線赤文字部分は変更箇所）

変 更 後					変 更 前				
4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項 [1] ～ [2] 略 (1) 略 (2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連した事業					4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項 [1] ～ [2] 略 (1) 略 (2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連した事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
●事業名 歩道のバリアフリー化 （高質空間形成施設） ●内容 ・市道6路線 ・L=2,090m 歩道路面の整備、ブロックの整備 ●実施時期 平成22～25年	米子市	位置付け】 舗装や側溝等の構造物を改良し歩行者が移動しやすくすることにより、歩いて暮らせる生活空間を創出し、来訪者の誰もが安全かつ快適に移動できる歩行空間を確保する。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」「住みたくなるまちをつくる」目標を達成するため必要。	●支援措置 社会資本整備 総合交付金（都市再生整備計画事業（ <u>米子市中心市街地地区</u> ）） ●実施時期 平成 22～25 年度		●事業名 歩道のバリアフリー化 （高質空間形成施設） ●内容 ・市道6路線 ・L=2,090m 歩道路面の整備、ブロックの整備 ●実施時期 平成22～25年度	米子市	【位置付け】 舗装や側溝等の構造物を改良し歩行者が移動しやすくすることにより、歩いて暮らせる生活空間を創出し、来訪者の誰もが安全かつ快適に移動できる歩行空間を確保する。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」「住みたくなるまちをつくる」目標を達成するため必要。	●支援措置 社会資本整備 総合交付金（都市再生整備計画事業） ●実施時期 平成 22～25 年度	
●事業名 まちな案内看板設置事業 （地域生活基盤施設） ●内容 中心市街地の南北の玄関口となるJR米子駅及び後藤駅からの動線を中心に、主要な移動経路に案内板を設置し、誰にでもわかりやすく市街地を案内・誘導する。 ・案内板設置数 21基 ●実施時期 平成23～25年度	米子市	【位置付け】 様々な目的で訪れる来街者が、足を止め、あるいは足を延ばしてみようと思うきっかけをつくり、歩いて楽しいまちづくりを促進する。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」目標を達成するため必要。	●支援措置 社会資本整備 総合交付金（都市再生整備計画事業（ <u>米子市中心市街地地区</u> ）） ●実施時期 平成 23～25 年度		●事業名 まちな案内看板設置事業 （地域生活基盤施設） ●内容 中心市街地の南北の玄関口となるJR米子駅及び後藤駅からの動線を中心に、主要な移動経路に案内板を設置し、誰にでもわかりやすく市街地を案内・誘導する。 ・案内板設置数 21基 ●実施時期 平成23～25年度	米子市	【位置付け】 様々な目的で訪れる来街者が、足を止め、あるいは足を延ばしてみようと思うきっかけをつくり、歩いて楽しいまちづくりを促進する。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」目標を達成するため必要。	●支援措置 社会資本整備 総合交付金（都市再生整備計画事業） ●実施時期 平成 23～25 年度	
(2) ②略 (3) 略 (4) 国の支援措置がないその他の事業					(2) ②略 (3) 略 (4) 国の支援措置がないその他の事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項

●事業名 紺屋町周辺下水道整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 彫刻ロードなど案内板設置事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 万能町及び米子駅前地下 駐車場・駐輪場管理運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 米子駅前簡易駐車場管理 運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 ローズセントラルビル運 営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 バリアフリー基本構想策 定事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 米子港再生プロジェクト 構想策定事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 <u>米子港再生事業検討プロジェクト会議</u> ●内容 <u>米子港再生に向けてのコン センサス形成事業</u> ●実施時期 <u>平成23年度～</u>	<u>鳥取県 米子市 他</u>	<u>【位置付け】</u> <u>米子港は中心市街地に近く、ま とまった未利用地があるなど、</u> <u>まちづくりをする上で重要なエ リアである。このため、中心市 街地の新たな魅力導入の可能性 について、活用策の検討を行う。</u> <u>【必要性】</u> <u>「人が集い賑わうまちをつく る」「歴史や文化、自然に触れ 合えるまちをつくる」目標を達 成するため必要。</u>		<u>中 小 企 業 基 盤 整 備 機 構 中 国 支 部 か ら の サ ポ ー ト マ ネ ー ジャ ー 派遣</u>

●事業名 紺屋町周辺下水道整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 彫刻ロードなど案内板設置事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 万能町及び米子駅前地下 駐車場・駐輪場管理運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 米子駅前簡易駐車場管理 運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 ローズセントラルビル運 営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 バリアフリー基本構想策 定事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 米子港再生プロジェクト 構想策定事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
新規追加				

5. 都市福祉施設を整備する事業に関する事項

〔1〕都市福祉施設の整備の必要性				
（1）現状及び事業実施の必要性 中心市街地には、大型商業施設や商業集積を始めとし、国、県の出先機関、市庁舎といった行政機関、高等教育機関、美術館、歴史資料館、図書館などの教育文化施設、漕艇場などの体育施設、総合病院、高齢者福祉施設など多数の都市福祉施設や、金融機関、事業所など業務施設が集積しているほか、米子城跡をはじめとした歴史的遺産、旧加茂川や中海といった自然景観などの地域資源も有しています。このように、中心市街地には既に様々な都市福祉施設が集積していることから、「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」目標を達成するため、これら既存のストックを活かしつつ機能やサービスの充実を図ることが必要です。 ① 文化施設 本市の合併に際して「伯耆の国よなご文化創造計画」が策定されています。中心市街地は豊かな文化資源や集積する施設を有していることから、これらの資源を活かすとともに施設の整備拡充を進め、文化創造計画を推進する取組みが求められます。<u>また、公会堂については、耐震強度の不足や老朽化が進み、施設や設備の改修や機能の向上、災害時における避難所としての整備が求められます。</u> ② 教育施設 中心市街地に鳥取大学医学部が立地するという特徴を活かし、同学との連携を推進していくことが求められます。具体的には、医学部の教育については、今まで1年次は湖山キャンパス（鳥取市）で、2～6年次は米子キャンパスで行っていましたが、教育内容の専門性に対応するカリキュラム構築のため、医学科について平成20年度から試行的に米子キャンパスで1～6年次の教育を行っています。1年次受け入れの体制整備のため、まちなかへのサテライトキャンパス設置事業を推進します。 ③ 福祉施設 本市の高齢化率は、平成19年には22.0%と高い率になっています。特に中心市街地においては30%を超えており、今後も高齢化率の増加傾向が続くものと予測されます。このため、利便性が高く高齢者が暮らしやすい中心市街地の特性を活かして、介護機能を持った住宅や高齢者福祉施設の整備が求められます。 ④ 交流施設 近年、都市型居住ゾーンが形成されつつある錦町地区においては、居住者の増加に対応した交流空間の確保が求められます。 （2）略				

〔2〕略

（1）略

（2）①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
●事業名 地域情報拠点施設運営事業（喜八プロジェクト） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）

5. 都市福祉施設を整備する事業に関する事項

〔1〕都市福祉施設の整備の必要性				
（1）現状及び事業実施の必要性 中心市街地には、大型商業施設や商業集積を始めとし、国、県の出先機関、市庁舎といった行政機関、高等教育機関、美術館、歴史資料館、図書館などの教育文化施設、漕艇場などの体育施設、総合病院、高齢者福祉施設など多数の都市福祉施設や、金融機関、事業所など業務施設が集積しているほか、米子城跡をはじめとした歴史的遺産、旧加茂川や中海といった自然景観などの地域資源も有しています。このように、中心市街地には既に様々な都市福祉施設が集積していることから、「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」目標を達成するため、これら既存のストックを活かしつつ機能やサービスの充実を図ることが必要です。 ① 文化施設 本市の合併に際して「伯耆の国よなご文化創造計画」が策定されています。中心市街地は豊かな文化資源や集積する施設を有していることから、これらの資源を活かすとともに施設の整備拡充を進め、文化創造計画を推進する取組みが求められます。 ② 教育施設 中心市街地に鳥取大学医学部が立地するという特徴を活かし、同学との連携を推進していくことが求められます。具体的には、医学部の教育については、今まで1年次は湖山キャンパス（鳥取市）で、2～6年次は米子キャンパスで行っていましたが、教育内容の専門性に対応するカリキュラム構築のため、医学科について平成20年度から試行的に米子キャンパスで1～6年次の教育を行っています。1年次受け入れの体制整備のため、まちなかへのサテライトキャンパス設置事業を推進します。 ③ 福祉施設 本市の高齢化率は、平成19年には22.0%と高い率になっています。特に中心市街地においては30%を超えており、今後も高齢化率の増加傾向が続くものと予測されます。このため、利便性が高く高齢者が暮らしやすい中心市街地の特性を活かして、介護機能を持った住宅や高齢者福祉施設の整備が求められます。 ④ 交流施設 近年、都市型居住ゾーンが形成されつつある錦町地区においては、居住者の増加に対応した交流空間の確保が求められます。 （2）略				

〔2〕略

（1）（略）

（2）①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
●事業名 地域情報拠点施設運営事業（喜八プロジェクト） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）

	●事業名 多目的交流スペース整備事業（高次都市施設） ●内容 図書館の増築に併せ、当該施設内に講座や展示、研修など多目的に活用できる交流スペースを併設 ・延床面積299㎡ ●実施時期 平成23～25年度	米子市	【位置付け】 「伯耆の国よなご文化創造計画」に基づき、老朽化・狭あい化している図書館、美術館を整備拡充することにより、当該文化施設を拠点とした文化事業の充実を図るとともに、多目的交流スペースの設置や周辺環境整備により、来館者や利用者の拡大を図る。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」「住みたくなるまちをつくる」目標を達成するため必要。	●支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（米子市中心市街地区）） ●実施時期 平成23～25年度	(略)		●事業名 多目的交流スペース整備事業（高次都市施設） ●内容 図書館の増築に併せ、当該施設内に講座や展示、研修など多目的に活用できる交流スペースを併設 ・延床面積301㎡ ●実施時期 平成23～25年度	米子市	【位置付け】 「伯耆の国よなご文化創造計画」に基づき、老朽化・狭あい化している図書館、美術館を整備拡充することにより、当該文化施設を拠点とした文化事業の充実を図るとともに、多目的交流スペースの設置や周辺環境整備により、来館者や利用者の拡大を図る。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」「住みたくなるまちをつくる」目標を達成するため必要。	●支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） ●実施時期 平成23～25年度	(略)	
	●事業名 図書館・美術館バリアフリー整備事業（バリアフリー環境整備促進事業） ●内容 図書館と美術館のエレベーター、車椅子用トイレ等の整備及び周辺施設との一体的な利用のための移動ネットワークの整備 ●実施時期 平成23～25年度			●支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（米子市中心市街地区）） ●実施時期 平成23～25年度			●事業名 図書館・美術館バリアフリー整備事業（バリアフリー環境整備促進事業） ●内容 図書館と美術館のエレベーター、車椅子用トイレ等の整備及び周辺施設との一体的な利用のための移動ネットワークの整備 ●実施時期 平成23～25年度			●支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） ●実施時期 平成23～25年度		
	●事業名 図書館増築事業（地域創造支援事業） ●内容 快適で利用しやすい図書館とするため、保管庫や閲覧所等を拡充整備 RC2階建て657㎡ ●実施時期 平成23～25年度			●支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（米子市中心市街地区）） ●実施時期 平成23～25年度			●事業名 図書館増築事業（地域創造支援事業） ●内容 快適で利用しやすい図書館とするため、保管庫や閲覧所等を拡充整備 RC2階建て663㎡ ●実施時期 平成23～25年度			●支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） ●実施時期 平成23～25年度		
	●事業名 旧二中校舎撤去事業（地域創造支援事業） ●内容 美術館の屋外創作及び展示活動の広場整備のための支障物件の除却 RC造4階建て900㎡ ●実施時期 平成23～24年度			●支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（米子市中心市街地区）） ●実施時期 平成23～24年度			●事業名 旧二中校舎撤去事業（地域創造支援事業） ●内容 美術館の屋外創作及び展示活動の広場整備のための支障物件の除却 RC造4階建て900㎡ ●実施時期 平成23～24年度			●支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） ●実施時期 平成23～24年度		

	●事業名 公会堂耐震改修事業 (地域生活基盤施設) ●内容 中心市街地における地域防災施設（避難所）とするため、ホール棟、楽屋棟を耐震補強改修する事業。 ●実施時期 平成24～25年度	米子市	【位置付け】 中心市街地における地域防災施設（避難所）として再整備することにより、安心・安全な居住環境の整備につながり、まちなか居住の促進を図る。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」「住みたくなるまちをつくる」目標を達成するため必要。	●支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（米子市中心市街地区）） ●実施時期 平成 24～25 年度	公会堂改修事業と一体的に実施		新規追加					
	●事業名 公会堂劣化改修事業 (地域創造支援事業) ●内容 耐震補強に併せ躯体や屋根の防水劣化部の改修。 ●実施時期 平成24～25年度	米子市	【位置付け】 半世紀以上にわたり、中心市街地のランドマークとして市民に親しまれてきた施設を今後も、末永く市民活動の拠点となるよう整備するとともに、にぎわいを生み出す拠点とする。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」「住みたくなるまちをつくる」目標を達成するため必要。	●支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（米子市中心市街地区）） ●実施時期 平成 24～25 年度			新規追加					
(2) ② 略												
(3) 略												
(4) 国の支援措置がないその他の事業												
	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項		事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	
	●事業名 鳥取大学医学部まちなかサテライトキャンパス事業 ●内容 鳥取大学医学部のサテライトキャンパスをにぎわいトライアングルゾーン内に設置する事業 （※設置場所は、市役所旧庁舎などで検討中） ●実施時期 平成22年度～	鳥取大学医学部 米子市 中心市街地活性化協議会	【位置付け】 鳥取大学医学部との連携によりサテライトキャンパスを設置し、学生をまちなかへ誘引するとともに、複合集客施設として医学部の徳性を活かした市民の健康相談等の事業をおこなう。生命・健康をテーマに多くの市民との交流を図り、中心市街地のにぎわい創出を実現するための事業を実施する。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」目標を達成するため必要。				●事業名 まちなかサテライトキャンパス事業 ●内容 鳥取大学医学部のサテライトキャンパスをにぎわいトライアングルゾーン内に設置する事業 （※設置場所は、市役所旧庁舎などで検討中） ●実施時期 平成22年度～	鳥取大学医学部 米子市 中心市街地活性化協議会	【位置付け】 鳥取大学医学部との連携によりサテライトキャンパスを設置し、学生をまちなかへ誘引するとともに、複合集客施設として医学部の徳性を活かした市民の健康相談等の事業をおこなう。生命・健康をテーマに多くの市民との交流を図り、中心市街地のにぎわい創出を実現するための事業を実施する。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」目標を達成するため必要。			

●事業名 鳥取環境大学西部サテライトキャンパス連携活用事業 ●内容 にぎわいトライアングルゾーン内に鳥取環境大学のサテライトキャンパスを設置し、周辺施設との連携により中心市街地の、にぎわいを創出する事業 ●実施時期 平成24年度～	鳥取環境大学 米子市 中心市街地活性化協議会	【位置付け】 鳥取環境大学は、平成 24 年 4 月に西部サテライトキャンパスを新設し、県西部地区を中心とした地域貢献活動を展開する予定。そこで、大学との連携により、公開講座等を受講する市民や調査研究活動を実施する学生をまちなかへ誘引するとともに、近隣の空きビルで実施されるクリエイティブ商業拠点施設やイベント等との連携を図り、周辺地域への人の流れを創り出す。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」目標を達成するため必要。					新規追加				
●事業名 図書館・美術館整備事業 ●内容 図書館の増築に併せ、耐震改修並びに美術館の増築・改修を行い、快適で利用し易い施設整備を行う。 ●実施時期 平成24～25年度	米子市	【位置付け】 「伯耆の国よなご文化創造計画」に基づき、老朽化・狭あい化している図書館、美術館を整備拡充することによって、当該文化施設を拠点とした文化事業の充実を図るとともに、周辺エリア内の各施設との相乗による来館者や利用者の拡大を図る。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」目標達成するため必要。					新規追加				
●事業名 公会堂改修事業 ●内容 耐震改修・劣化改修に併せ、設備や内外装の整備を行う。 ●実施時期 平成24～25年度	米子市	【位置付け】 半世紀以上にわたり中心市街地のランドマークとして市民に親しまれてきた施設を今後も永く市民活動の拠点となるよう整備するとともに、にぎわいを生み出す拠点とする。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」「住みたくなるまちをつくる」目標を達成するため必要。					新規追加				

●事業名 古代雛展示事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 伯耆の国よなご文化創造 計画との連携プロジェクト (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 パブリックアート事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 介護サービス付共同住宅 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 今井書店錦町店多目的交 流空間運営 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 米子コンベンションセン ター管理運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

6．公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一
体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

〔1〕～〔2〕略

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性	支援措置の内容 及び実施時期	その他 の事項
●事業名 まちなか居住支援事業 (地域創造支援事業) ●内容 中心市街地に住宅を取得 して市外から移住する世 帯に対し、住宅の取得等 に係る経費の一部を支援 することにより、まちなか 居住の促進を図る。 ●実施時期 平成 22～25 年度	米子市	【位置付け】 人口減少と高齢化が進み、健全 な地域コミュニティの衰退が懸 念されるため、多様な世代がと もに関わり合える居住環境の整 備や良質な住宅の供給を促進す る。 【必要性】 「住みたくなるまちをつくる」 目標を達成するため必要。	●支援措置 社会資本整備 総合交付金（都 市再生整備計 画事業（ <u>米子市 中心市街地地 区</u> ）） ●実施時期 平成 22～25 年 度	
●事業名 歩道のバリアフリー化	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)

●事業名 古代雛展示事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 伯耆の国よなご文化創造 計画との連携プロジェクト (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 パブリックアート事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 介護サービス付共同住宅 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 今井書店錦町店多目的交 流空間運営 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
●事業名 米子コンベンションセン ター管理運営事業 (略)				

6．公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体と
して行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

〔1〕～〔2〕略

(1) 略

(2) ①略

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性	支援措置の内容 及び実施時期	その他 の事項
●事業名 まちなか居住支援事業 (地域創造支援事業) ●内容 中心市街地に住宅を取得 して市外から移住する世 帯に対し、住宅の取得等 に係る経費の一部を支援 することにより、まちなか 居住の促進を図る。 ●実施時期 平成 22～25 年度	米子市	【位置付け】 人口減少と高齢化が進み、健全 な地域コミュニティの衰退が懸 念されるため、多様な世代がと もに関わり合える居住環境の整 備や良質な住宅の供給を促進す る。 【必要性】 「住みたくなるまちをつくる」 目標を達成するため必要。	●支援措置 社会資本整備 総合交付金（都 市再生整備計 画事業） ●実施時期 平成 22～25 年度	
●事業名 歩道のバリアフリー化	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)

●事業名 やらいや米子・平成ルネッサンス事業（こうやまち壱号館） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）
--	-----	-----	-----	-----

（２）② 略

（３）中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
●事業名 旧加茂川・寺町周辺地区街なみ環境整備事業	（再掲）	（再掲）	（再掲）	（再掲）
●事業名 <u>いきいきケアホーム灘町事業</u> ●内容 <u>サービス付き高齢者向け住宅を核とした複合施設の開発</u> ・鉄骨造3階建て ・延床面積2,486㎡ ・サービス付き高齢者向け住宅 ・65戸 ・訪問介護・看護ステーション等を併設 ●実施時期 <u>平成23年度</u>	<u>（有）ラポール・ケア米子</u>	<u>【位置付け】</u> <u>中心市街地に周辺地域の高齢者が住み慣れた環境の中で、安心してサービスを受けることができる訪問介護・看護ステーションを併設する高齢者向け住宅を建設することにより、まちなか居住の推進を図る。</u> <u>【必要性】</u> <u>「住みたくなるまちをつくる」目標を達成するため必要。</u>	<u>サービス付き高齢者向け住宅整備事業を活用</u>	

（４）略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項
〔１〕～〔２〕略

（１）法に定める特別の措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
●事業名 四日市町大型店舗再活用事業（今井書店本通り店舗活用事業） （略） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）
●事業名 法勝寺町商業環境整備事	（略）	（略）	（略）	（略）

●事業名 やらいや米子・平成ルネッサンス事業（こうやまち壱号館） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）
--	-----	-----	-----	-----

（２）② 略

（３）中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
●事業名 旧加茂川・寺町周辺地区街なみ環境整備事業	（再掲）	（再掲）	（再掲）	（再掲）
<u>新規追加</u>				

（４）略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項
〔１〕～〔２〕略

（１）法に定める特別の措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
●事業名 四日市町大型店舗再活用事業（今井書店本通り店舗活用事業） （略） （略）	（略）	（略）	（略）	（略）
●事業名 法勝寺町商業環境整備事	（略）	（略）	（略）	（略）

業 (略)					業 (略)					業 (略)
●事業名 元町通り商業環境整備事業（路面等整備） ●内容 “風かほる元気なまち”を基本コンセプトとした、アーケード撤去後のコミュニティ道路整備やパティオ広場の活用による元町通り商店街の活性化事業 実施時期 平成24年度	元町通り商店街振興組合	【位置付け】 法勝寺町商店街と連携し、商店街の魅力と集客力を高める環境整備事業を行うことにより、商店街の活性化を図る。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」目標を達成するため必要。	●措置の内容 中小小売商業高度化に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の主務大臣認定 ●実施時期 平成 24 年度	戦 略 的 中 心 市 街 地 商 業 等 活 性 化 支 援 事 業 費 補 助 金 を 活 用	新規追加					
○ <u>当該中小小売商業高度化事業が当該中心市街地内における他の商店街等への商業活性化に係る取組にもたらす影響（当該商店街等及び当該中心市街地内における他の商店街等の来街者数の現況等）</u> 中心市街地の商店街通行量は長期的な減少傾向が続いており、当該事業が実施される元町商店街においても、通行量の減少傾向が続いています。しかしながら、元町通り商店街は、中心市街地の回遊軸である南北軸上にあり、にぎわいトライアングルゾーンの頂点の一つである法勝寺町エリアと公共交通の結節点である米子駅を結ぶ重要な位置に立地する商店街です。従って、隣接する法勝寺町と一体となった商業環境整備に取り組むことにより、当該商店街の魅力や集客力の向上が見込まれるだけでなく、にぎわいトライアングルゾーンと米子駅との動線を構築することにつながり、周辺商店街との回遊やにぎわい増進への効果が期待できます。 52 ページグラフ参照					新規追加					
○ <u>当該中小小売商業高度化事業の「個々の取組」と「共同的な取組」との連動内容</u> 同エリアには、銀行支店跡を改装しコミュニティFM局を備えた地域情報拠点施設や年間 2 万人以上の集客があるライブハウスを中心とする複合店舗、美装化された道路「米子よりみち通り」やイベント広場「元町パティオ」といった、先行投資された施設などが揃っています。 これらを活かしながら、多目的に利用できる交流スペースと生活支援機能を持つ飲食施設を備えた複合拠点を整備したところです。 “風かほる元気なまち”というコンセプトのもと、アーケード撤去やコミュニティ道路の整備による商店街の環境整備を行うことは、これらの施設等をつなぎ連動させていくうえで有効であると考えられます。各店舗でも統一感をもたせるファサードもしくはフラッグ整備を検討しており、商店街と各店舗のそれぞれの取組みによって商店街の環境整備を進めることとしています。 さらに、「地域情報拠点施設運営事業（喜八プロジェクト）」は、地域の文化、商業などのインキュベーションや情報発信を行う事業であり、法勝寺町と連携し当該事業によって整備される新たなコンセプトの商業環境について、これを育成し広く発信する事業として連動させることとしています。										
○ <u>当該中小小売商業高度化事業に影響を与える空き店舗数・率の現況</u> 元町商店街の空き店舗数・率について、ともに数値が減少しています。これは空き店舗の取り壊しや住宅改装等によって店舗の他用途への転換が進んだため総店舗数・営業店舗数が減少したことが要因であり、商業集積は低下しています。当該事業を実施し新たな商業環境を整備することにより、<u>空き店舗への出店や活用が促進され店舗数・率が改善されることが期待されます。</u>										

20 ページ表参照

○ 当該中小小売商業高度化事業と文教施設、医療施設、公共事業等まちの諸事業との連動

当該事業を実施する元町通り商店街は隣接する法勝寺町エリアとともに、にぎわいの再生を目指して事業を集中的に実施する地区「にぎわいトライアングルゾーン」の頂点を形成する重要なエリアです。また、元町パティオ（商店街のイベント広場）、BMEビル（ライブハウスを中心とする複合商業施設）、地域情報拠点施設（コミュニティFM局を併設）を擁するイベント系集客エリアでもあります。付近には、美装化された米子よりみち通りや法勝寺町商業環境整備によるコミュニティ道路があり、さらに、米子よりみち道路沿いの「三連蔵ショップ&ギャラリー事業」、「元町通りコミュニティ食堂事業」も併せると、元町通り～法勝寺町の各商業施設を巡る一連の回遊ゾーンが形成されることになります。これらの諸事業との連動によって、地域住民からまちなかに訪れる来街者まで、幅広い年齢層の人が滞在できる空間を構築することで、にぎわいの創出と回遊性の向上が期待できます。

さらに、米子駅と元町通り商店街の間には宿泊施設が多く立地しており、これらの施設利用者の誘客に努めることにより、米子駅からにぎわいトライアングルゾーンへの動線強化によるにぎわい増進も期待できます。

●事業名 元町通り空き店舗活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
(略)				
●事業名 アルファビル再活用事業 ●内容 空きビルを利用し、コンテンツ等のクリエイティブ産業化の促進を図る商業拠点を整備する事業 ●実施時期 平成24年度	㈱アルファ オフィス	【位置付け】 米子市中心市街地で生まれ、動きはじめたコンテンツ・観光等をクリエイティブ産業化に繋げるため、クリエイターや一般の市民が起業・交流できる施設を整備することにより、新たな事業の誘発や広域からの集客を図り、商業活性化に資する。	●措置の内容 中小小売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の主務大臣 ●実施時期 平成 24 年度	戦 略 的 中 心 市 街 地 商 業 活 性 化 支 援 事 業 費 補 助 金 を 活 用

○ 当該中小小売商業高度化事業が当該中心市街地内における他の商店街等への商業活性化に係る取組にもたらす影響（当該商店街等及び当該中心市街地内における他の商店街等の来街者数の現況等）

中心市街地の商店街通行量は長期的な減少傾向が続いており、当該事業が実施される角盤町商店街においても、通行量の減少傾向が続いています。

角盤町商店街は、中心市街地の回遊軸である南北上にあり、「にぎわいトライアングルゾーン」の頂点の一つである既存商業集積の角盤町エリアと若手をメインターゲットとする四日市町エリアと国道 9 号及びグリーン通り～れんが通りで接続する商店街です。

また、市内を通過するバスが全て停車すること、大型立体駐車場が立地することから、米子駅前と並び広域の集客を行い、他の商店街に対する入口の機能も有しています。

さらに、隣接して㈱中海テレビ放送がNHK米子支局跡を取得し、平成 23 年 7 月に「角盤スタジオ」が設置されています。

従って、空きビルを利用し、ポップカルチャー・観光等のクリエイティブ産業化の促進を図る商業拠点施設を整備することにより、当該商店街の魅力や集客力の向上が見込まれるだけでなく、周辺商店街との回遊性の向上やにぎわい増進への効果が期待できます。

●事業名 元町通り空き店舗活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
(略)				
新規追加				
新規追加				

52 ページグラフ参照 ○ <u>当該中小小売商業高度化事業の「個々の取組」と「共同的な取組」との連動内容</u> 当該事業は、ポップカルチャー・観光等をクリエイティブ産業化できるクリエイターを集めコンテンツビジネスの拠点とするとともに、それに付随する展示・販売・交流事業を行うことで、新たな事業の誘発や、より広域からの米子市中心市街地への交流人口吸引を図り、「にぎわいトライアングルゾーン」全体に新たな客層を呼び込める施設とします。 また、市内で最も既存商業集積がある角盤町エリアと、隣接する四日市町エリアでは、国道 9 号とアルファビルの立地するグリーン通りでつながっており、当該事業を実施することで、四日市町エリアの S K Y ビル等の既存のにぎわい拠点施設と面的繋がりが強化され回遊性が高まることで、「にぎわいトライアングルゾーン」全体に既存商業集積の効果を波及させることを目指します。 ○ <u>当該中小小売商業高度化事業に影響を与える空き店舗数・率の現況</u> 角盤町商店街の空き店舗数・率について、ともに数値が減少しています。これは空き店舗の取り壊しや住宅改装等によって店舗の他用途への転換が進んだため総店舗数・営業店舗数が減少したことが要因であり、商業集積は減少しています。当該事業はき店舗を活用して新規出店する事業であるとともに、周辺の関連事業との連動による波及効果も見込まれるため、空き店舗への出店や活用が促進され店舗数・率が改善されることが期待されます。 20 ページ表参照 ○ <u>当該中小小売商業高度化事業と文教施設、医療施設、公共事業等まちの諸事業との連動</u> 鳥取県西部には、隣接する境港市に年間 300 万人を集客する水木しげるロードがあります。米子市では、中心市街地の「にぎわいトライアングルゾーン」内の法勝寺町元町エリアで米子出身のガイナックスの赤井孝美氏が手掛ける米子映画宴、米子映画事変等のマンガ・映像等のコンテンツにおいて、新たな賑わいを創出されるなど、ポップカルチャー・観光等の資源とそれを地域活性化につなげる素地は十分あります。 平成 24 年 11 月に米子コンベンションセンター（メイン会場）において「第 13 回国際マンガサミット」が開催されることから、当該事業地域は、鳥取県が進める「まんが王国とっとり」の一翼を担う地域として動き出します。 また、山陰コンテンツビジネスパーク協議会で、よなごコンテンツビジネスパーク開発構想の検討に当たり、コンテンツ・観光等のクリエイティブ産業化の拠点はアルファビル、人材育成及び情報発信機能の拠点は中海テレビ放送センタービルを中心として、進めることとしています。 さらに、米子市は、当該商店街の接する国道 9 号線で、史跡米子城跡整備事業、図書館・美術館整備事業、公会堂改修事業と主要な文化施設の整備に着手・計画をしており伝統的な文化とポップカルチャーが連動し、「にぎわいトライアングルゾーン」が文化拠点としての質が高まり集客力が増すことで商業活性化に寄与します。 現在も、角盤町商店街のイベントのほか、隣接する中海テレビ放送センタービルで、テゴネット（鳥取県西部広域交流ネットワーク）が開催する「地域ふれあいフェスタ」、れんが通りで開催される「よなごマルシェ」等との連携も期待できます。									
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
●事業名	(略)	(略)	(略)	(略)

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項

	四日市町大型店舗再活用事業(今井書店本通り店再活用事業) (略)						●事業名 四日市町大型店舗再活用事業(今井書店本通り店再活用事業) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 法勝寺町商業環境整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 法勝寺町商業環境整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 三連蔵ショップ&ギャラリー事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 三連蔵ショップ&ギャラリー事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 地域情報拠点施設運営事業(喜八プロジェクト) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 地域情報拠点施設運営事業(喜八プロジェクト) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 笑い庵進化再生事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 笑い庵進化再生事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 元町通り商業環境整備事業(アーケード撤去) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 元町通り商業環境整備事業(アーケード撤去) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 <u>元町通り商業環境整備事業(路面等整備)</u> ●内容 <u>元町通り商店街の路面を整備する事業</u> ●実施時期 <u>平成24年度</u>	<u>元町通り商店街振興組合</u>	<u>【位置付け】</u> <u>“風かほる元気なまち”を基本コンセプトに、法勝寺町商店街と連携した商店街の魅力と集客力を高める環境整備事業を行うことにより、商店街の活性化を図る。</u> <u>【必要性】</u> <u>「人が集い賑わうまちをつくる」目標を達成するため必要。</u>	●措置の内容 <u>戦略的中心市街地活性化支援事業補助金</u> ●実施時期 <u>平成24年度</u>	<u>(再掲)</u>		新規追加					
	●事業名 元町通り空き店舗活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 元町通り空き店舗活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 <u>アルファビル再活用事業</u> ●内容 <u>空きビルを利用し、コンテンツのクリエイティブ産業化の促進を図る商業拠点施設を整備する事業</u>	<u>(株)アルファオフィス</u>	<u>【位置付け】</u> <u>米子市中心市街地で生まれ、動きはじめた、コンテンツ・観光等をクリエイティブ産業化に繋げるため、クリエイターや一般の市民が起業・交流できる施設の整備することにより、新たな</u>	●支援措置 <u>戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業費補助金</u> ●実施時期 <u>平成24年度</u>	<u>(再掲)</u>		新規追加					

	●実施時期 平成24年度		事業の誘発や広域からの集客を 図り、商業活性化に資する。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつく る」目標を達成するため必要。										
	●事業名 中心市街地活性化協議会 の運営 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 中心市街地活性化協議会 の運営 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
	●事業名 にぎわいのある商店街づ くり事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 にぎわいのある商店街づ くり事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
	●商業活動新規参入支援 事業(チャレンジショップ 事業) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●商業活動新規参入支援 事業(チャレンジショップ 事業) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
	●事業名 まちなか散策情報発信事 業(地域創造支援事業) ●内容 様々なツールに共通して 表示されるQRコードを利用し、ケータイポータルサイ トのトップページから 本市に関する様々な情報 を検索できるシステムを 開始することにより、市民 や来訪者が気軽により深く 市内を楽しんでもらい、 賑わいの創出や地域資源 のPRに繋がる。 ●実施時期 平成25年度	米子市	【位置付け】 誘導サインの整備や回遊のモデル コースを示すことで、観光客 を中心市街地に還流させ、まちな か観光を推進し、 歴史や自然景観を活かしたまち づくりを促進する。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつく る」「歴史や文化、自然に触れ 合えるまちをつくる」目標を達成 するため必要。	●支援措置 社会資本整備 総合交付金(都市再生整備計画事業(米子市 中心市街地区)) ●実施時期 平成 25 年度			●事業名 まちなか散策情報発信事 業(地域創造支援事業) ●内容 様々なツールに共通して 表示されるQRコードを利用し、ケータイポータルサイ トのトップページから 本市に関する様々な情報 を検索できるシステムを 開始することにより、市民 や来訪者が気軽により深く 市内を楽しんでもらい、 賑わいの創出や地域資源 のPRに繋がる。 ●実施時期 平成24～25年度	米子市	【位置付け】 誘導サインの整備や回遊のモデル コースを示すことで、観光客 を中心市街地に還流させ、まちな か観光を推進し、 歴史や自然景観を活かしたまち づくりを促進する。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつく る」「歴史や文化、自然に触れ 合えるまちをつくる」目標を達成 するため必要。	●支援措置 社会資本整備 総合交付金(都市再生整備計画事業) ●実施時期 平成 24～25 年 度			
●事業名 まちの案内看板設置事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	●事業名 まちの案内看板設置事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)				
(2) ② 略													
(3) 略													
(4) 国の支援措置がないその他の事業													
事業名、内容及び実施時期		実施主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性		国以外の支援 措置の内容及 び実施時期	その他の 事項	事業名、内容及び実施時期		実施主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性		国以外の支援 措置の内容及 び実施時期	その他の 事項
●事業名 中心市街地の情報発信拠点施設整備事業(中海テレビ放送センタービル)		中海テレビ放送	【位置付け】 市民参加型メディアとして公開収録や生放送で情報発信する媒体を持つ中海テレビ放送が中心				新規追加						

	●事業名 中心市街地活性化協議会 の運営 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 中心市街地活性化協議会 の運営 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
	●事業名 にぎわいのある商店街づ くり事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 にぎわいのある商店街づ くり事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
	●商業活動新規参入支援 事業(チャレンジショップ 事業) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●商業活動新規参入支援 事業(チャレンジショップ 事業) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
	●事業名 まちなか散策情報発信事 業(地域創造支援事業) ●内容 様々なツールに共通して 表示されるQRコードを利用し、ケータイポータルサイ トのトップページから 本市に関する様々な情報 を検索できるシステムを 開始することにより、市民 や来訪者が気軽により深く 市内を楽しんでもらい、 賑わいの創出や地域資源 のPRに繋がる。 ●実施時期 平成24～25年度	米子市	【位置付け】 誘導サインの整備や回遊のモデル コースを示すことで、観光客 を中心市街地に還流させ、まちな か観光を推進し、 歴史や自然景観を活かしたまち づくりを促進する。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつく る」「歴史や文化、自然に触れ 合えるまちをつくる」目標を達成 するため必要。	●支援措置 社会資本整備 総合交付金(都市再生整備計画事業) ●実施時期 平成 24～25 年 度			●事業名 まちなか散策情報発信事 業(地域創造支援事業) ●内容 様々なツールに共通して 表示されるQRコードを利用し、ケータイポータルサイ トのトップページから 本市に関する様々な情報 を検索できるシステムを 開始することにより、市民 や来訪者が気軽により深く 市内を楽しんでもらい、 賑わいの創出や地域資源 のPRに繋がる。 ●実施時期 平成24～25年度	米子市	【位置付け】 誘導サインの整備や回遊のモデル コースを示すことで、観光客 を中心市街地に還流させ、まちな か観光を推進し、 歴史や自然景観を活かしたまち づくりを促進する。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつく る」「歴史や文化、自然に触れ 合えるまちをつくる」目標を達成 するため必要。	●支援措置 社会資本整備 総合交付金(都市再生整備計画事業) ●実施時期 平成 24～25 年 度			
●事業名 まちの案内看板設置事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	●事業名 まちの案内看板設置事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)				
(2) ② 略													
(3) 略													
(4) 国の支援がないその他の事業													
事業名、内容及び実施時期		実施主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性		国以外の支援 措置の内容及 び実施時期	その他の 事項	事業名、内容及び実施時期		実施主体	目標達成のための位置づけ 及び必要性		国以外の支援 措置の内容及 び実施時期	その他の 事項
●事業名 中心市街地の情報発信拠点施設整備事業(中海テレビ放送センタービル)		中海テレビ放送	【位置付け】 市民参加型メディアとして公開収録や生放送で情報発信する媒体を持つ中海テレビ放送が中心				新規追加						

	(略)						下町観光ガイド (略)						
	●事業名 もっと知りたい米子城事業 ●内容 米子城の探訪、講座、講演会を通して、米子城の魅力に触れ合う事業 ●実施時期 平成24年度	米子市	【位置付け】 米子城の探訪、講座、講演会を通して、理解を深めてもらうことによって、普段から訪れてもらえる利用者の増を図る。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」目標を達成するため必要。				新規追加						
	●事業名 地域の魅力再発見事業 ●内容 中心市街地の魅力について、再認識・再発見してもらう事業 ●実施時期 平成24年度	米子市	【位置付け】 まだ知られていない中心市街地の魅力の再認識・再発見することによって、賑わいの創出を図る。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」目標を達成するため必要。				新規追加						
	●事業名 中心市街地活性化情報発信事業 ●内容 民間と市が発信する情報を地域内外へ発信する事業 ●実施時期 平成24年度	米子市	【位置付け】 市民自らが情報の発信源となり、PRすることと、民間で発信する情報などをホームページ上でリンクさせることによって、地域内外からの来訪者の集客を促進する。 【必要性】 「人が集い賑わうまちをつくる」「歴史や文化、自然に触れ合えるまちをつくる」目標を達成するため必要。				新規追加						
	●事業名 加茂川・中海遊覧の運航 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 加茂川・中海遊覧の運航 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●彫刻ロードなど案内板設置事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)		●彫刻ロードなど案内板設置事業 (再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	
	●事業名 レンタサイクル事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 レンタサイクル事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名	(略)	(略)	(略)	(略)								

	レンタサイクル茶屋事業 (略)						●事業名 レンタサイクル茶屋事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 米子コンベンションセン ター管理運営事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)		●事業名 米子コンベンションセン ター管理運営事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	
	●事業名 コンベンション開催支援 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 コンベンション開催支援 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 交流のまちづくり推進事 業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 交流のまちづくり推進事 業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 パブリックアート事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)		●事業名 パブリックアート事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	
	●事業名 蔵連携による市民ギャラ リー事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 蔵連携による市民ギャラ リー事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 中心市街地情報提供事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)		●事業名 中心市街地情報提供事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	
	●事業名 鳥取大学医学部構内の開 放 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 鳥取大学医学部構内の開 放 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 <u>鳥取大学医学部まちなか サテライトキャンパス事 業</u>	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)		●事業名 <u>まちなかサテライトキャ ンパス事業</u>	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	
	●鳥取環境大学西部サテ ライトキャンパス連携活 用事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)		新規追加					
	●事業名 西部総合事務所駐車場の 夜間・休日の開放 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 西部総合事務所駐車場の 夜間・休日の開放 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 米子港再生プロジェクト 構想策定事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)		●事業名 米子港再生プロジェクト 構想策定事業	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)	
	●事業名 <u>米子港再生事業検討プロ ジェクト会議</u>	(再掲)	(再掲)	(再掲)	(再掲)		新規追加					

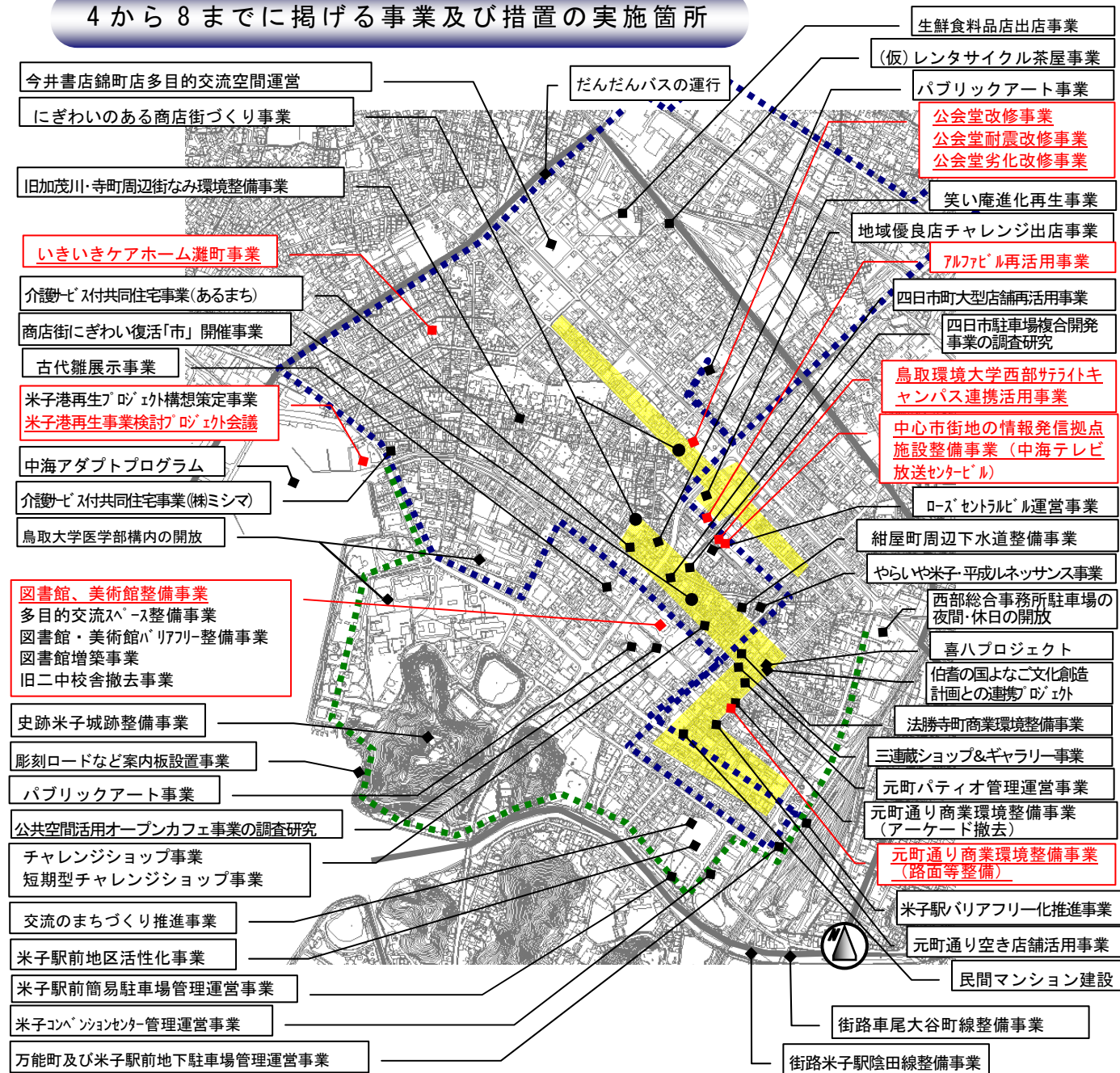
	●事業名 にぎわいトライアングル 構築事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 にぎわいトライアングル ゾーン構築事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	●事業名 <u>よなごコンテンツビジネ スパーク開発構想策定事 業</u> ●内容 <u>コンテンツビジネス拠点 構想の策定</u> ●実施時期 <u>平成24年度</u>	<u>山陰コンテ ンツビジネ スパーク協 議会</u>	<u>【位置付け】</u> <u>中心市街地に、ポップカルチャ ーを中心としたクリエイティブ 商業拠点施設と、情報発信や人 材育成の拠点として中海テレビ 放送センタービルを整備するた めの事業スキームの構想を図 る。</u>				新規追加					

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項
[1]～[2] 略
(1) 略
(2) ①略
(2) ②略
(3) 略
(4) 略

	●事業名 にぎわいトライアングル ゾーン構築事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		●事業名 にぎわいトライアングル ゾーン構築事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	新規追加											

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項
[1]～[2] 略
(1) 略
(2) ①略
(2) ②略
(3) 略
(4) 略

4 から 8 までに掲げる事業及び措置の実施箇所

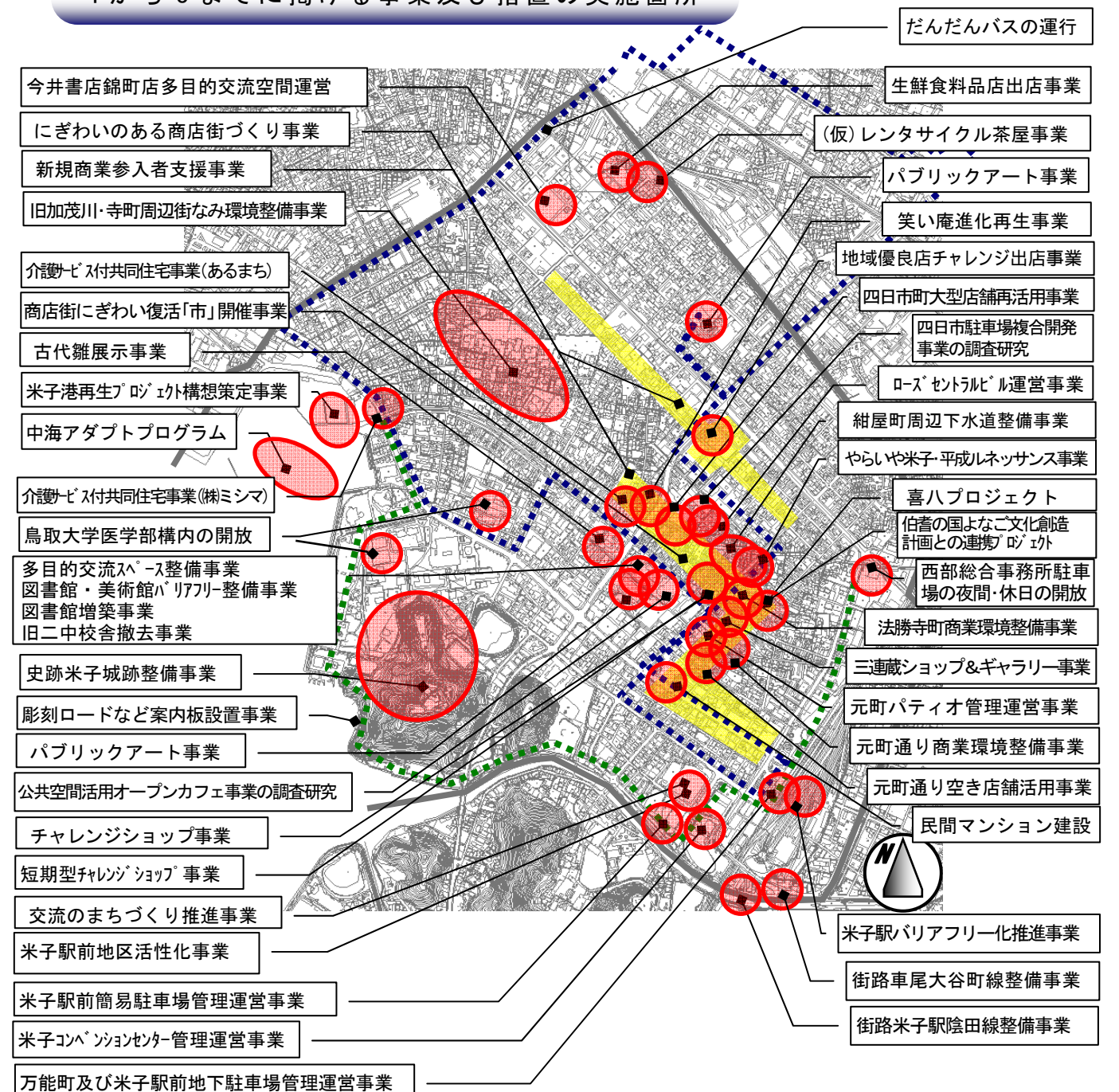


＜ 中心市街地の区域内で行うその他の事業 ＞

中心市街地活性化協議会の運営	鳥取大学医学部まちなかサテライトキャンパス事業
下町観光ガイド	蔵連携による市民ギャラリー事業
加茂川・中海遊覧の運航	文化イベント情報発信事業
コンパニオン開催支援事業	レンタサイクル事業
情報発信事業	まちなか散策情報発信事業
まちなかの案内看板設置事業	歩道のバリアフリー化
環境美化推進事業	バリアフリー基本構想策定事業
まちなか居住支援事業	共同建替え等促進事業
移住定住相談窓口の設置	住宅リフォーム相談窓口の設置
まちなかサービス事業	にぎわいトライアングルゾーン構築事業
もっと知りたい米子城事業	地域の魅力再発見事業
中心市街地活性化情報発信事業	よなごコンテンツ・スペース開発構想策定事業

凡 例	
〇〇〇	事業実施箇所及び事業名 (ただし、●は商店街を対象に行う事業を示す。)
■ ■ ■ ■	だんだんバス路線
■ ■ ■ ■	彫刻ロード
—	中心市街地の区域
■	商店街

4 から 8 までに掲げる事業及び措置の実施箇所

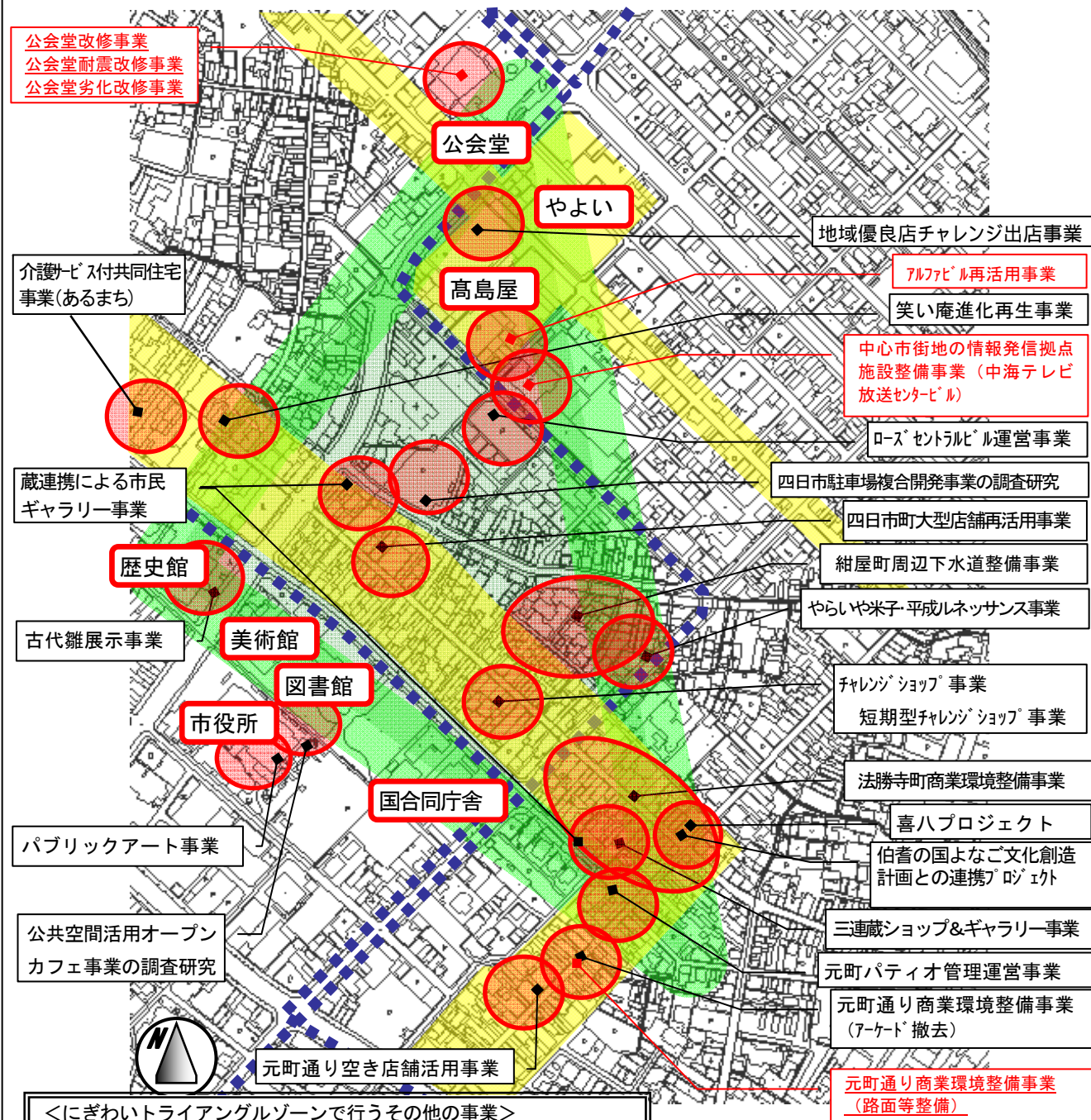


＜ 中心市街地の区域内で行うその他の事業 ＞

にぎわいトライアングルゾーン構築事業	まちなかサテライトキャンパス事業
中心市街地活性化協議会の運営	蔵連携による市民ギャラリー事業
下町観光ガイド	文化イベント情報発信事業
加茂川・中海遊覧の運航	レンタサイクル事業
コンパニオン開催支援事業	まちなか散策情報発信事業
情報発信事業	歩道のバリアフリー化
まちなかの案内看板設置事業	バリアフリー基本構想策定事業
環境美化推進事業	共同建替え等促進事業
まちなか居住支援事業	住宅リフォーム相談窓口の設置
移住定住相談窓口の設置	にぎわいトライアングルゾーン構築事業
まちなかサービス事業	よなごコンテンツ・スペース開発構想策定事業

凡 例	
〇〇〇	事業実施箇所
〇〇〇	事業名
■ ■ ■ ■	だんだんバス路線
■ ■ ■ ■	彫刻ロード
—	中心市街地の区域
■	商店街

事業等の実施箇所【にぎわいトライアングルゾーン】

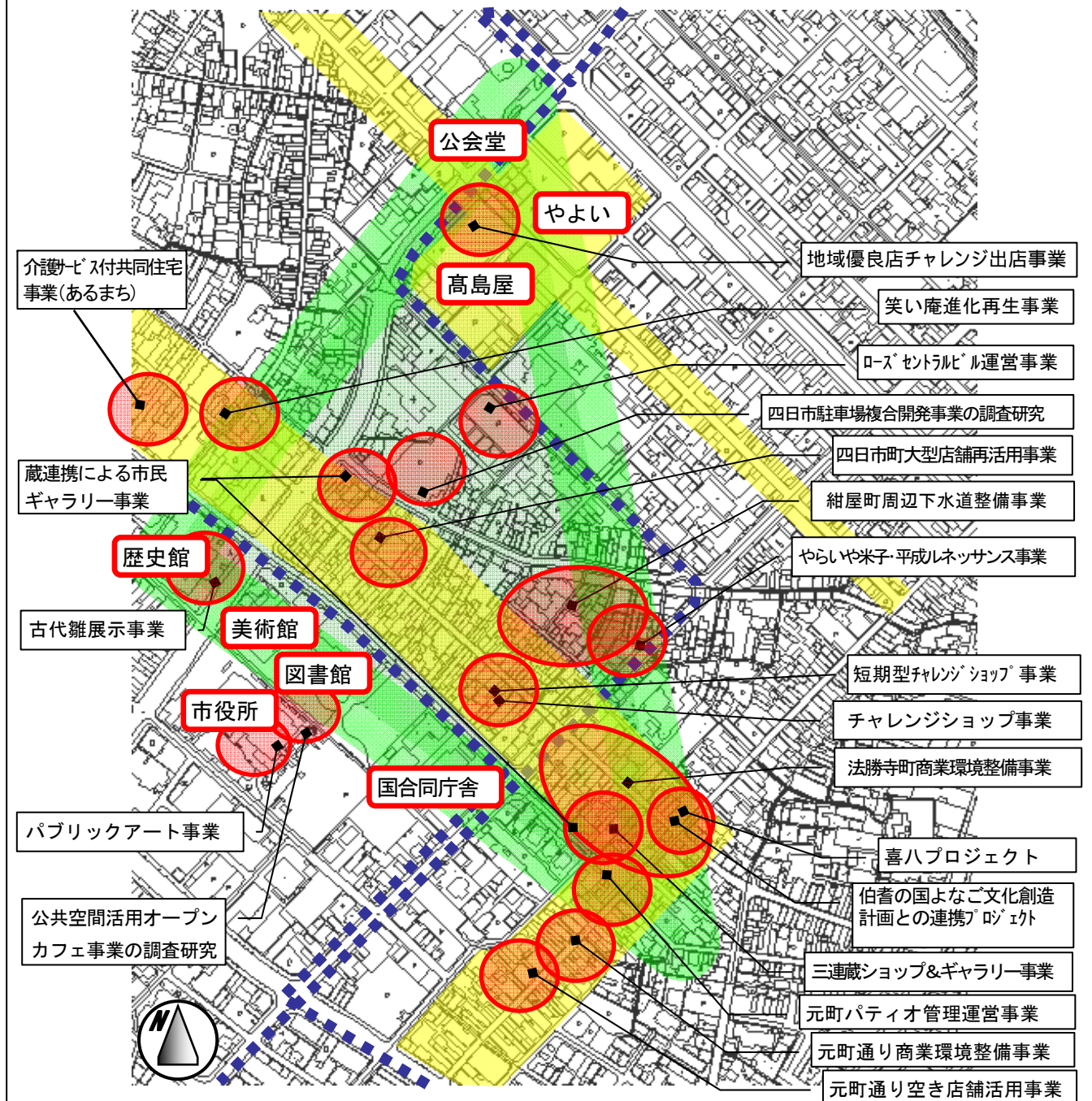


<にぎわいトライアングルゾーンで行うその他の事業>

文化イベント情報発信事業
にぎわいトライアングルゾーン構築事業
鳥取大学医学部まちなかサテライトキャンパス事業
多目的交流スペース整備事業
図書館・美術館整備事業
図書館・美術館バリアフリー整備事業
図書館増築事業
旧二中校舎撤去事業
よなごコンテンツビジネスパーク開発構想策定事業
< 商店街の区域内で行うその他の事業 >
にぎわいのある商店街づくり事業
商店街にぎわい復活「市」開催事業
新規商業参入者支援事業

凡 例	
	事業実施箇所
	事業名
	トライアングルゾーン
	だんだんバス路線
	商店街

事業等の実施箇所【にぎわいトライアングルゾーン】



<にぎわいトライアングルゾーンで行うその他の事業>

文化イベント情報発信事業
にぎわいトライアングルゾーン構築事業
まちなかサテライトキャンパス事業
多目的交流スペース整備事業
図書館・美術館バリアフリー整備事業
図書館増築事業
旧二中校舎撤去事業
< 商店街の区域内で行うその他の事業 >
にぎわいのある商店街づくり事業
商店街にぎわい復活「市」開催事業
新規商業参入者支援事業

凡 例	
	事業実施箇所
	事業名
	トライアングルゾーン
	だんだんバス路線
	商店街